

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ

イノベーション創出セミナー

最終回 2013年6月11日 開催

“The patent system added the fuel of interest to the fire of genius.”

- Abraham Lincoln.

これ迄のセミナーでは、「イノベーションを産み出し、育てる方法」、「大学等におけるイノベーションのシーズを活用し、育て、事業を創る成功事例」を学び、「過去10年の知財戦略」を振り返りながら、「これからの日本再生に必要な知財国家戦略の在り方」についてディスカッションを行いました。また、「欧米の鮮烈なビジネス競争・知財戦争」の事例を紹介し、「日本企業のグローバル戦略」の在りかたを議論しました。

昨今、我が国においても新たな経済政策が推進される中、大型官民共同ファンドの組成や大型投資の実施がなされていますが、これは日本のイノベーションを取り巻く環境が「進展した」ということなのでしょう。最終回となる今回は、起業家、投資家、メディア、ビジネスディベロッパー、アカデミアのそれぞれの分野から最新、最前線の情報提供を行って頂くとともに、ディスカッションを通じて今後の成長戦略について議論したいと思います。



日時 2013年6月11日(火)

18:00 開場、

18:30 開始、21:00 終了予定

会場 三菱ビル コンファレンススクエア M+ 10階 グランド 参加費 無料

<http://www.marunouchi-hc.jp/emplus/pdf/access/map.pdf>

【プログラム】

- 主催者挨拶 慶應義塾大学プラットフォームデザインラボ研究代表
総合政策学部長 國領二郎
- 共催者挨拶 インテレクチュアル・ベンチャーズ日本総代表 加藤幹之
- セミナー報告 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス
インキュベーションマネージャー 廣川克也
- パネルディスカッション
パネリスト Fenox Venture Capital General Partner & CEO Anis Uzzaman 氏
Mido Holdings Ltd. 取締役会会長兼共同創業者 加藤隆哉氏
株式会社 The Startup 代表取締役 梅木雄平氏
Intellectual Ventures Head of Commercial Development
Tim Londergan
慶應義塾大学 総合政策学部長 國領二郎
モデレータ 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 梅嶋真樹

※使用言語 日本語・英語 (通訳あり)

主催 | 慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ

共催 | インテレクチュアル・ベンチャーズ 協力 | 慶應藤沢イノベーションビレッジ

参加申し込み

メールタイトルを

【6月11日参加希望】としていただき、
ご所属、お名前を記載して、

sfc-iv@cityfujisawa.ne.jp宛て
ご登録ください。

お申し込みは6月7日(金)まで
お願いいたします。

お問い合わせ

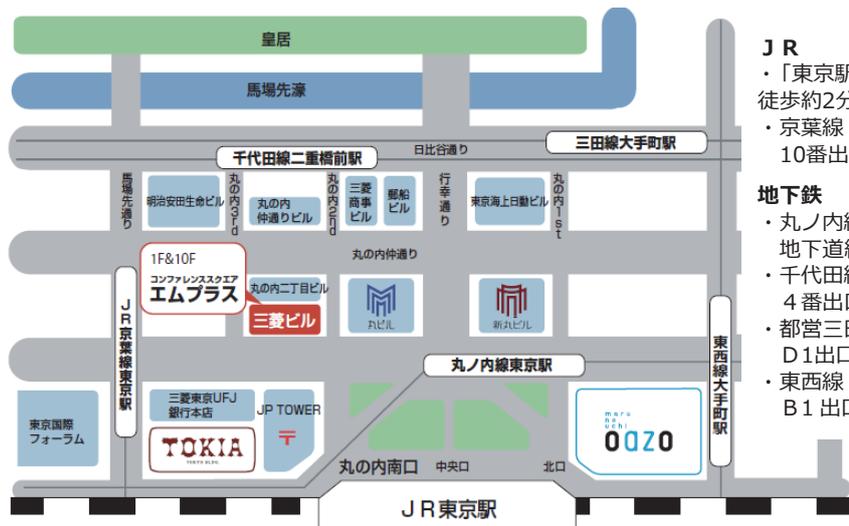
慶應藤沢イノベーションビレッジ IM 室
0466-49-3910

sfc-iv@cityfujisawa.ne.jp

会場アクセス

三菱ビル コンファレンススクエア M+ 10階グランド

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル 1F, 10F (丸ビルの隣) 03-3282-7777



J R
・「東京駅」(丸の内南口)
徒歩約2分
・京葉線「東京駅」
10番出口より直結

地下鉄
・丸ノ内線「東京駅」
地下道経由/徒歩 約3分
・千代田線「二重橋前駅」
4番出口/徒歩約2分
・都営三田線「大手町駅」
D1出口/徒歩約4分
・東西線「大手町駅」
B1出口/徒歩約6分

講師略歴



Anis Uzzaman (アニス・ウヅマン) 氏

Fenox Venture Capital General Partner & CEO

(フェノックス・ベンチャー・キャピタル、共同代表パートナー & CEO)

東京工業大学電気情報工学卒業。オクラホマ州立大学電気工学にて修士、東京都立大学情報通信システム工学にて博士を取得。これまでに 30 篇以上の学術論文を執筆し、100 件以上の国際学会、ワークショップ、セミナーに参加。

現在はシリコンバレーにてフェノックス・ベンチャー・キャピタルを設立。主に初期投資とファイナルラウンドを専門とし、全世界のインターネット、ソフトウェア開発、リテイル関連をメインとした投資を行っている。ユニークなモデルとグローバルなコネクションを使い、新時代のベンチャーキャピタルを運営。



加藤 隆哉 (かとうたつや) 氏

ミドクラグループ取締役会会長兼共同創業者 ミドクラジャパン株式会社代表取締役社長

京都大学工学部航空工学科卒。大手経営コンサルティング会社を経て、株式会社グロービスの設立メンバーとして参画、グループ COO として同グループ事業基盤確立の陣頭指揮を執る。その間、VC 事業 (現グロービスキャピタルパートナーズ) にも Managing Partner & COO として従事 (専門はテレコム/メディア&ソフトウェア/テクノロジーセクター)。2004 年に株式会社サイバード代表取締役社長に就任。2006 年に株式会社 CSK ホールディングスの執行役員及びグループ子会社株式会社 CSK-IS の代表取締役副社長、株式会社 ISAO の代表取締役社長に着任、グループ全体の IT 関連新規事業を統括。

2010 年 1 月に世界 3 拠点で事業展開をするミドクラを設立、現在に至る。財団法人日本取締役協会正会員・理事「エマージング・カンパニー委員会」副委員長、経済産業省「グローバルなソフトウェア産業競争力に関する研究会」諮問委員を歴任。「アントレプレナー・マネジメントブック」(ダイヤモンド社) など著書/訳書多数。(株) ロイヤルゲート、シフト (株)、(株) レピカ、(株) アクロディア、Clean Green Partners Ltd 社の経営顧問も務めている。



榎木雄平 (うめきゆうへい) 氏 株式会社 The Startup 代表取締役

慶應義塾大学商学部卒業。大学在学中から株式会社サイバーエージェントの子会社である株式会社シーエー・モバイルにて投資育成事業に従事。その後複数のスタートアップ企業にてマーケティングやサイト立ち上げに携わり、2011 年にフリーランスとして独立。2013 年株式会社 The Startup を設立。国内のスタートアップ情報に特化した分析や考察を展開するテック系ブログメディア「THE STARTUP」の編集長を務め、複数のスタートアップ企業へのコンサルティングや企画提案も提供する。



Tim Londergan (ティム・ロンダーガン)

Head of Commercial Development

(インヴェストメント・デヴェロップメント・ファンド (IDF) 商業開発本部本部長)

商業開発本部では、IDF が実施する世界規模での営業促進活動、関係構築、そしてパートナープログラムの調整と推進を担当。同社入社以前、シアトルを拠点とするナノテクノロジー会社 Lumera 社 (現 Gigoptix 社) の共同創業者。技術とマーケティングの両部門で役割を担い、Lumera 社のバイオサイエンス事業のユニット長として、Lumera 社の子会社 Plexera Bioscience 社の立ち上げの責任者を努めた。Plexera Bioscience 社の社長兼 COO としても活躍。Lumera 社創設以前は、ワシントン大学で研究員、ゼロックス社の研究開発部門にも在籍。多数の特許を取得し、合成化学から光学材料、生物的感知に至るまで多岐にわたる論文を発表。聖ボナヴェンチャー大学科学学士号取得。南カリフォルニア大学有機化学博士号取得。



國領二郎 (こくりょうじろう) 慶應義塾大学 総合政策学部長

1982 年東京大学経済学部卒業。日本電信電話公社入社。1986 年ハーバード・ビジネス・スクール留学。1992 年同経営学博士。1993 年慶應義塾大学大学院経営管理研究科助教授。2000 年同教授。2003 年同大学環境情報学部教授。2009 年より現職。

<主な著書> 『ソーシャルな資本主義』 (日本経済新聞出版社、2013 年)

『オープン・ネットワーク経営』 (日本経済新聞社、1995)、『オープン・アーキテクチャ戦略』 (ダイヤモンド社、1999)、『オープン・ソリューション社会の構想』 (日本経済新聞社、2004)